

ーン Tâsh-Kourghân を通つて マザリシ・リフ Mazâr-i-Shérîf に達する街道に出たものである。愈々 バーミヤーン Bâmiyân 銀谷に達するには、更にカマルド Kamard 銀谷とサイガーン Saighân 銀谷とを通過すべきであるが、此の間には東西に走つて全く交通を遮断する山川の凹凸が交互に横たはつて居る。そこで法師は、今日 Passe Dandân-Shikan (歯折り峠)と云ふ珍美な名の付く難所、その他一連の嶮岨を横斷して漸く南進を續けたものである。法師が冬季に於けるヒンヅクーシュ越えの困難と危険とを述べたのは特に此の難關に關するもので、其の言ふ所には殆ど誇張の字句なく、只だ僅に迷信的な所を見受ける位のものである。

Bâmiyân —— バーミヤーンと梵衍那とが同一のものであることは久しい以前から認められてゐることで、嚴重な批評家でも之れを疑ふ餘地はないやうである。もう殆ど千三百年にも近い昔、玄奘法師が此の地方に就て記述した事柄を、其の地の者に聞かせてみると中々面白い。詳細な記述に對して唯一語 Dorost! (正確)と答へるばかりである。誠に、氣候の嚴酷なこと、「雪を頂く山々」